

熊本県宇土支部

新一年生の交通安全を祈り

日本善行会熊本県宇土支部(山下八郎支部長 会員58名)は例年、交



交通安全祈願の折り鶴を宇土市役所、市内タクシー事業所等へ届けていました。今回、来春小学校新一年生(市内7校・350名)を迎える児童にも折り鶴を贈ろうと会員有志が製作に取りかかりました。スタンプは一つ一つ丹誠と思いを込め折り鶴を折っていました。なお、市内小学校は熊本地震の復興も着実に進み子供たちも普段と変わらない学校生活に戻ることが出来ました。改めて全国からの支援に心から感謝申し上げます。

愛知県支部

支部総会開催

設立十一年目を迎えた愛知県支部の総会が五月二十六日(土)名古屋市中区大須の「ロイズコートホテル」で会員二十二名参加で開催された。

総会に先立ち、善行銀章を受賞した佐久間春生氏に支部長より伝達を行なった。そののち総会に、支部長の挨拶、顧問挨拶、本部よりの祝電披露、議長選出が行われ審議に入った。平成二十九年度事業報告・決算報告があり、全会一致で承認され、平成三十年度事業計画



石川県金沢支部

平成三十年年度支部総会の開催

当支部では、八月二十五日(土)に平成三十年年度支部総会を開催しました。これまでの活動の反省と今後の活動について協議事項の確認を行いました。今後の活動について、新規会員の開拓、事業を通じてPR活動推進等を協議します。

今後もイベント等にPR活動を行って、会員の入会を増やしていきたいと思えます。



新会員名簿(敬称略)

- (網走支部) 佐々木英明、内匠英雄、樽見佐吉(弘前支部) 高橋利幸(岩手県南支部) 小澤祐耕、伊藤一守、小野寺精一、鈴木時雄(岩手県宮古支部) 坂本宏、澤里寛(宮城県支部) 池田力男、伊藤信一、大場庄六、萱場よし系、島京子、鶴戸清子、広瀬喜美子、星多美子、宮所育子、中沢幸男、西沢ひろふみ、横田榮實夫(仙台支部) 塩田潤一郎、西田啓子、横田千恵子(米沢支部) 新山宏三(宇都宮支部) 株式会社やきやきや、遠藤廣、大塚勇、鹿熊忠治、熊耳勝夫、小堀道和、宋碧華、細谷ミチ子、麦倉仁巳、渡辺アサ子(高崎支部) 遠藤信行、大澤文子、関口恵子、中島久、中島由美子、村上康樹(前橋支部) 宇波眞由美、小林要一、中易満、奈良京子、樋田哲也、福田一良、粕山多恵子(新宿支部) 橋本光世(台東区支部) 鈴木栄治、添田寛、小松信子(渋谷支部) 井木村憲一(板橋支部) 井

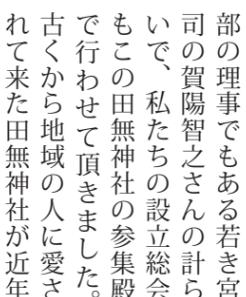
ふる里自慢

東京都西東京支部

西東京支部長の元角昌三と申します。西東京支部は今年の四月一日に新しく発足をしました支部です。西東京市に限らず、武蔵野市や東久留米市等の周辺市の方とも活動を始め、全国の諸先輩からご指導をいただき、善行の灯を広く普及したいと考えております。活動の中心となる西東京市は東京二十三区の隣にある旧田無市と旧保谷市が二〇〇〇年に合併して出来た市です。新宿や池袋まで電車で二十分以内というアクセスの良い都心のベッドタウンとしての特徴を持っております。



西東京市の良いところは、新しく来た人を温かく迎え入れる文化があります。この文化は江戸城築造のために、青梅街道が整備されたその宿場町として栄えた商人の街という歴史に関係があるのかも知れません。その街の中心にあり、古くから地域の方に信仰されてきたのが田無神社です。当支部の理事でもある若き宮司の賀陽智之さんの計らいで、私たちの設立総会もこの田無神社の参集殿で行わせて頂きました。古くから地域の人に愛されて来た田無神社が近年



再び注目を浴びておりま

す。きっかけは、昨年、テレビ東京で日本一ご利益のある神社として、田無神社が紹介されたことです。賀陽宮司が六年前に急逝した先代宮司の「開かれた神社」という理念を引き継ぎ地道に努力して来たものがテレビ放映という思わぬ偶然で花開き、過去最高の参拝客を記録しました。正月には



参拝客が多過ぎて交通渋滞が起きるほどです。今年に入り、東京都の特に景観上重要な歴史的建造物等に多摩地域では大國魂神社とともに指定をされました。十月第二週の土日には例大祭がとり行われ古くからいる人も、昨日引越して来た人もお神輿やお祭りを通じて、ふるさとと温もりを感じることが出来ます。また、十月からはフジテレビのゴールデン番組で、境内に池を作るという企画の放映予定です。

地域の資源が世間から注目されるのは非常に嬉しい限りです。是非、西東京市にお立ち寄り頂ければと思います。



善行川柳

選者 東 逸平

〇頑張れ 一生懸命も 無理せずに 北海道 齊藤 勉

評/この度の北海道地震災害に必死になって、ボランティア活動に当たられる方々に、力強く優しさのこもった一言が届けられました。《頑張れよ》とすると、更に良いですよ。

〇もみじの手 かざして見える 輝り葉 東京都 鎌倉 湖

評/幼児の手を握って、かざしてあげると眩しい程、光を吸った葉が揺れている。良いですよ。《もみじの手》かざして見れば、葉の光》短文芸(俳句・川柳など)には、フリガナは禁物ですよ。もう一句の《通り路》もフリガナは不要です。

〇ぼちぼちと 東京五輪 見るまでは 香川県 丸野 忠義

評/そうですね。ぼちぼちと生かしましょうよ。二度と見られないかもしれない東京五輪ですよ。賛成!

訂正とお詫び

九月号二面の計報の中で、二代目佐野耕作支部長と掲載されていましたが、正しくは、須田耕作支部長となります。大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。